

塩おにぎりから学んだこと

宇久小学校 四年 境 明生子

私はごはんが大好きです。その中でも塩おにぎりが大好きです。お米の甘い味と塩味がとても合っていて、何個でも食べられるからです。

夏休みのある日、おばあちゃんに教えてもらいながら塩おにぎりを十個くらい作りました。手に取ったごはんが熱くて、お母さんはいつもこんなに熱い思いをしながらおにぎり

を作ってくれているんだと思いました。できたとおぼえて手を見たら、手にごはん粒がたくさんついていました。どうしようかな。流しちゃおうかな。と悩んでいると、その一粒一粒のお米は、どれも一年かけて大事に作られているんだよ。と、それ

を聞いて、そうなんだ。ごはん粒、たっただ粒でも大事にしないといけないんだ。と思っただ私は手についたごはん粒も全部取って食べ

ました。このまま水に流してしま。た。ら。も。た。い。な。い。農。家。さ。ん。が。作。っ。た。大。切。な。お。米。た。か。ら。一。年。か。け。て。作。っ。た。こ。い。う。こ。は。一。年。間。ず。と。お。世。話。を。し。た。こ。い。う。こ。だ。こ。思。っ。た。か。ら。で。す。そ。れ。か。ら。ど。う。や。っ。て。お。米。は。私。た。ち。の。元。へ。届。く。の。だ。ろ。う。と。思。い。、。パ。ソ。コ。ン。で。調。べ。て。み。ま。し。た。す。る。と、。お。米。は。一。月。か。ら。三。月。に。さ。れ。る。土。作。り。か。ら。始。ま。り、。種。ま。き、。苗。づ。く。り。を。し。四。月。に。な。え。を。育。て、。田。植。え。の。準。備。五、。六。月。に。田。植。え。を。し、。夏。の。間。に。稻。が。成。長、。成。じ。ゅ。く。し、。九。月。に。収。穫、。十。月。に。か。ん。そ。う、。出。荷。さ。れ。や。と。私。た。ち。の。も。と。に。届。く。の。が。わ。か。り。ま。し。た。お。米。と。し。こ。ん。な。に。時。間。を。か。け。て。お。世。話。さ。れ。て。お。い。し。い。ご。は。ん。に。な。る。ん。だ。な。こ。わ。か。り、。す。ご。い。な。と。思。い。ま。し。た。他。に。も、。日。本。の。お。米。の。種。類。は、。五。百。品。以。上。あ。る。こ。と。稻。は。小。さ。な。花。が。た。く。さ。ん。集。ま。っ。て、。一。つ。の。穂。に。大。体。百。個。ほ。ど。の。花。が。咲。く。こ。と。も。知。り。ま。し。た。ど。れ。も、。私。が。知。ら。な。か。っ。た。こ。と。は。

かりでびっくりしました。
 さらに、私が食べているお米はどこからさ
 ているのかなと思っ、お父さんに聞くこ
 、「宇久島にいる知り合いの農家さんから、ゆ
 ずっ、ていただいているよ。」
 と教えてくれました。宇久島のお米づくり
 は、早場米と言って、ゴールデンウィーク前
 に田植えをし、八月のお盆前に収穫するのだ
 そうです。お盆に宇久島に帰ってくる人たち
 に、その年の新米を食べてもらって喜んでも

らうためだそうです。また、夏に台風が来て、
 稲がたおれてしまふのをさける目的もあるそ
 うです。お米作りは、地域によっ、てちがうん
 だといふことを知って、いろんな工夫がある
 んだなと思っました。
 私は、お米について、多くのことを学び、お
 米がも、と好きになりました。これからも一
 粒一粒大切に、おいしく食べたいです。
 最後に、自分で作っ、た塩おにぎりは、し
 てもおいしか、たびす。また作りたいたです。